

帯小の窓

通いがい、通わせがいある学校、今日もおもしろかったな

～ 学校教育目標 ～

- よく考え、意欲的に学ぶ子
- 命を大切に、たくましくやりぬく子
- 豊かな心を持ち、協力し合う子
- 勤労の大切さを知り、すすんで働く子

NO. 33 令和8年1月16日 発行

校長 黒島 俊一

食べるありがたみ 学校給食で元気に

今年はもう過ぎてしまいましたが、1月7日は「七草の日」でした。この日は、「春の七草」をおかゆにした「七草粥（ななくさがゆ）」を食べる風習があります。ご家庭では食されたでしょうか。七草粥は古くは古代中国から伝来したもので、体に良い食材をとることで、無病息災を願ったものとされ、奈良時代に日本に伝わったと言われています。

また、1月1日から1月7日までは「松の内」と呼ばれ、いわゆるお正月期間としておいしいご馳走を食べる日が続くことから、七草粥は疲れた胃を休ませる目的もあるとされています。

「せり」「なすな」「ごぎょう」「はこべら」「ほとけのざ」「すすな」「すすしろ」が春の七草。全てそろえることは大変ですが、時期になるとスーパー等で売られていたり、最近ではフリーズドライで使いやすい商品も店先に並んだりしています。おせち料理もそうですが、行事食や郷土料理、昔からの風習などのいわれには興味関心がそそられるものが多く、願いが込められており、おもしろいものです。

ところで「食べる」行為は、「食育」として学校教育にも位置づけられ、毎日の給食指導もその一つです。「給食」はお腹が減ったから、胃袋を満たすため、昼が来たから詰め込むご飯を食べるだけではない、給食「指導」の時間です。衛生面の配慮、配膳から食べ方、後片付けまで、食べる（食べ方）までの一連の動きとともに、栄養的な視点での学びも重ねて行きます。とは言ってもご家庭での「食育」が子供たちにとって重みある、一番のことです。生きることは食べること。一生のこととして、幼少時からの食習慣は日頃からご家庭と共に学校でも大事にしたいのです。

この後、1月26日～30日は、恒例の全国学校給食週間として特別メニューが提供されます。毎年、帯広市の姉妹都市（静岡県、大分県、徳島県）や、帯広の特産物、地場産のものから丁寧に使われた魅力的なメニューがたくさん提供されます。この機会に給食の意義や役割について、子供たちはより理解や関心を深めつつ、時間になったらいつも当たり前のように運ばれ、出てくる給食に、改めて感謝の気持ちをもちながら、ありがたく、おいしく食べたいものです。ご家庭でもぜひ「今日、何食べたの?」「おいしかった?」などと話題にしてほしいと思います。

食材を生産している農家さんをはじめとする生産者や加工業者のみなさん、給食を作られている調理員ほか栄養教諭、職員のみなさん、学校へ運んでくれるドライバーのみなさん、学校で配膳してくれる配膳員の秋田さん、小宮さんほか、給食にかかわる全ての人に感謝して、今日もみんなでおいしく給食をいただきます。

※ 全国学校給食甲子園第20回大会で北海道東北ブロック代表の、帯広市学校給食センターが優秀賞を受賞されました。帯広市の学校給食は、もう全国に誇る自慢の給食ですね。おめでとうございます。

低学年冬道教室で自分を守る安全対策意識



本校恒例の冬道安全教室が過日行われました。例年以上の様相がある「つるつる歩道路面」に苦勞しながら子供たちは通学してきますが、このたびは市の交通安全指導員4名のみなさんが来校され、体育館に設営した模擬交差点で実地練習をしました。雪山の陰からの横断の危険性、冬の間は夏よりも車は急に止まれないことなど、実態に基づいた交通安全の学びを深めてくれました。



路面が滑りやすく、見通しが悪くなっています。登下校時の安全歩行について、ご家庭でもお声掛けをお願いします。

冬休みのイベントから

冬休みの初日には CS 主催の「はなおびキッズパラダイス」、2、3 日目には翔陽中エリアで「マイはしづくり」、「牛の生殖器解剖体験」、「生花教室」が開催されました。

○ はなおびキッズパラダイス (運営: 帯広小学校コミュニティスクール (CS))

- 終業式の翌日、12 月 24 日 (水) に、ガラスアート工房ピシヨ 寺島 富美子氏を講師に、ガラスリッツェン体験を行いました。およそ 30 名の子供たちが集まり、CS の松本委員長をはじめ、コーディネーターの畠山さんほか、ボランティアのみなさん、卒業生も来てくれて、世界でたった一つの「ガラスアート」づくりを楽しみました。(ガラスリッツェン 写真右上・左下)



○ 翔陽中学校エリア各種イベント

- 12 月 26 日 (金) 生殖器のつくり マイはしづくり (写真右中・下) では、半田ごてで焼き印を付けながらオリジナルマイはしを、また本校からの参加はありませんでしたが、牛の生殖器の解剖やお花教室も行われました。
- いずれの体験学習も、子供たちの知的好奇心をそそる楽しい時間となりました。運営の CS ならびに翔陽中学校の関係者のみなさんに感謝申し上げます。



出前講座 3年茶道教室 6年人権教室

2 学期末は各種出前講座が多く行われ、2 回目となる「茶道教室」が 3 年生で、また毎年恒例の「人権教室」が 6 年生でそれぞれ行われました。

5 年生に続いて今回の 3 年生の茶道教室は、市民劇場からのみなさんを講師に、床にごさを敷いて、より茶道の雰囲気が高まる環境での学びで、「雅 (みやび) な世界」を堪能しました。



「人権教室」も、講師として管内の元校長先生の人権擁護委員の方など計 3 名がお越しになられ、ネットトラブルの危険性を切り口に、情報発信等やりとりのルール、ネット依存のこわさの実態などにもふれながら、自分事の学びにつなげる学習を深めました。

本校は、外部講師を活用した出前授業が盛んに行われています。3 学期も児童会館出前講座や救命救急講習のほか、外部講師に指導を受ける機会を多く予定しています。学校の努力とともに、みなさんの力を借りながら、子供を豊かに育て参ります。



日本数学検定協会
実用数学技能検定

9級 合格
3年 坂上 永菜 さん

日本数学検定協会
実用数学技能検定

9級 合格
3年 目黒圭太良 さん

日本習字教育財団
第 28 回日本習字展

入選
2年 塚本 愛梨 さん

帯広小の
今日のきらきらさん



続々とがんばりの表彰などを報告してくれています。賞状等がなくても大丈夫です。「こんなことができるようになった!」というお話でももちろんいいのです。ボランティアなどの校外活動の取組なども嬉しい報告です。「こんなのはどうかな?」と思うことは、基本全てが大丈夫ですので、遠慮せずに校長室へ行くお子さんの後押しをお願いします。がんばりを励まし、紹介させて下さい。

「楽メ」でもお知らせの通り、当初の見込みから、スケートリンク完成・オープンがずれ込み、ご心配、ご迷惑をおかけしています。現在のところ、来週からのオープンが見込まれていますが、週末の天候状況によっては更にずれ込む可能性があることをご了承ください。完成・オープンは「楽メ」でお伝えいたします。